

付録 参考資料

I 土地使用承諾書

土 地 使 用 承 諾 書

_____年____月____日

(宛先) 川崎市上下水道事業管理者

住 所 _____

氏名・名称及び代表者名 _____

自署できない場合は記名押印してください

給水管を移管譲渡するに当たり、私が所有する末尾記載の土地（道路部分）に関し、次のことを了承します。

1. 配水管として移管譲渡後その道路上に工作物等を設置し、配水管の維持管理に支障をきたすことをしないこと。
2. 配水管布設用地を他人に譲渡する場合は、譲渡人に上下水道局所有の配水管が布設されていることを説明するとともに譲渡人の土地使用承諾書を提出すること。
3. 配水管占用料は無料とすること。

所在地 _____

地 番 _____

地 積 _____

Ⅱ 誓約書

誓 約 書

川崎市 区 町 丁目 番地先の給水装置工事は、貴局の指導に基づき施工し、道路部分の給水装置については、工事完成時点で貴局に無償譲渡いたします。

(宛先) 川崎市上下水道事業管理者

_____年____月____日

給水装置工事申込者

住 所 _____

氏名・名称及び代表者名 _____

電 話 _____

Ⅲ 自主検査チェックシート（移管前提工事前用）

自主検査チェックシート

（移管前提工事前用）

確認項目	検査内容	チェック
案内図	<ul style="list-style-type: none"> 案内図に水道配管図（縮尺1／10000）が使用されており、枠外上段に図番（ページ番号）、枠内に水道配管図記載の図郭線（メッシュ線）ならびに図番（メッシュ名称及び番号）が記入されていること。 工事箇所が引き出し線を用いた旗上げにより明示されていること。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
平面図	<ul style="list-style-type: none"> 方位が記入されていること。 移管前提給水管及び弁栓類等が正しい位置に所定の記号を用いて記入されていること。 弁栓類、T字管、取り出しに用いたフランジ付きT字管、片落管等の口径、名称が旗上げにより明示されていること。 移管前提給水管の管種、口径、布設延長（実測水平延長）布設位置及び付属設備の位置等が記入されていること。 道路の区別（国道、県道、市道等）、名称、舗装種別、河川名称（流水方向含む）、町丁名、地番（住居番号）、主要な施設、鉄道、家屋名等が記入されていること。 始点、終点、弁、栓、曲管及び分岐部のオフセットが記入されていること。 平面図と配管図が整合していること。 工事内容表は平面図で記した内容にしたがって、配管の名称、口径、延長又は数量が記入されていること。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
配管図	<ul style="list-style-type: none"> 工事始点から終点までの配管状況を、所定の記号を用いて、使用品名、管種、口径、数量、及び曲管の使用状態等が旗上げにより明示されていること。 	<input type="checkbox"/>
横断面図	<ul style="list-style-type: none"> 水道管及び他企業の埋設管についての名称、形状寸法、占用位置、土被り等が路線ごとに1箇所以上記入されていること。 	<input type="checkbox"/>
標準復旧断面図	<ul style="list-style-type: none"> 復旧道路構造について、その材質、寸法等が記入されていること。 	<input type="checkbox"/>

自主検査チェックシート

(移管前提工事用)

検査項目	検査内容	チェック
連絡工事段階検査	・ 関係官公署、企業との調整が十分であること。	<input type="checkbox"/>
	・ 交通保安対策が万全であること。	<input type="checkbox"/>
	・ 本管が図面どおりであること。	<input type="checkbox"/>
	・ 位置、口径、深さが適切であること。	<input type="checkbox"/>
	・ 直管部より分岐していること。	<input type="checkbox"/>
	・ 接合部（継手）及び他の分岐より30cm以上離れていること。	<input type="checkbox"/>
	・ 他企業管との距離が適切であること。	<input type="checkbox"/>
	・ 配管材料が適合品（本市指定材料）であること。	<input type="checkbox"/>
	・ 道路内の埋設深さが基準又は指示どおりであること。	<input type="checkbox"/>
	・ 配管の接続が適切であること。	<input type="checkbox"/>
	・ 管の防護、防振の処置が適切であること。	<input type="checkbox"/>
	・ 分岐部分、弁、栓（筐）のオフセットが適切であること。	<input type="checkbox"/>
	・ 通水後の漏れがないこと。	<input type="checkbox"/>
・ 分岐部への防食シートが装着してあること。	<input type="checkbox"/>	
・ 分水止め、撤去の処置が適切であること。	<input type="checkbox"/>	

検査項目	検査内容	チェック
道路復旧	・ 砂埋戻し、路盤、仮復旧が良好であること。	<input type="checkbox"/>
	・ 本復旧の施行が適切であること。	<input type="checkbox"/>
	・ 本復旧の施行が完了していない場合は、適切な施行のための手続きが行われていること。	<input type="checkbox"/>

検査項目	検査内容	チェック
機能検査	・ 通水した後、消火栓等から放流し、吐水量動作状態などについて確認すること。	<input type="checkbox"/>
写真検査	・ 撮影箇所における施工状況、寸法等が、明確に撮影されていること。	<input type="checkbox"/>

自主検査チェックシート

(移管前提工事用)

検査種別及び検査項目		検査内容	チェック
管 布 設 等 の 検 査	オフセット	・ 正確に測定されていること。	<input type="checkbox"/>
	埋設深さ	・ 所定の深さが確保されていること。	<input type="checkbox"/>
	埋め戻し	・ 布設管直上30cm程度までは山砂が使用されていること。	<input type="checkbox"/>
	管延長	・ 現地と完成図面が整合していること。	<input type="checkbox"/>
	弁・栓筐類	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消火栓・排水弁・多排空気弁のカップリング位置(h)がGL=200mm±50mmであること。 ・ 補修弁(レバー式ボール弁)は上面がGF型であること。 ・ 仕切弁等のスピンドル位置(a)弁類の芯から管軸方向に±30mm、管直角方向±30mmであること。 ・ 沈下、傾斜及びハンドルの軸の偏心が生じていないこと。 ・ 車の進行方向の逆に蓋が開くように据え付けてあること。 ・ 据付け高さが地盤高さと同じになっていること。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	接合	・ 適切な接合がなされていること。	<input type="checkbox"/>
	管明示テープ	・ 布設管に管明示テープが張られていること。	<input type="checkbox"/>
	ポリエチレンシート	・ 布設管にポリエチレンシートが巻きつけられていること。	<input type="checkbox"/>

検査項目	検査内容	チェック
その他の検査等 (上記チェック項目にないもので、主任技術者が実施すべきであると判断したもの)	・	<input type="checkbox"/>
	・	<input type="checkbox"/>
	・	<input type="checkbox"/>

IV 主任技術者工事検査実施届

主任技術者工事検査実施届

_____年____月____日

(宛先) 川崎市上下水道事業管理者

次の移管前提工事について、以下項目についての確認をしたので届け出ます。

工事番号		確認日	年 月 日
工事場所	区		
指定工事業者	指定番号 事業者名		
主任技術者	免状交付番号 氏 名		
確認事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移管前提工事における施設基準に適合していること ・ 継手チェックシート等で施工管理を適正に行っていること ・ 完成図が作成基準に則り正確に表されていること ・ 完成図が現地と相違ないこと ・ 弁及び栓類の操作が支障なく行えること ・ 弁及び栓筐の据付けが適正であること ・ 局指定の管路材料が使用されていること ・ 工事記録写真が規定の箇所、頻度で撮影されていること ・ 工事記録写真が適正に整理されていること 		

V 譲渡申請書

譲 渡 申 請 書

_____年____月____日

(宛先) 川崎市上下水道事業管理者

給水装置工事申込者

住 所 _____

氏名・名称及び代表者名 _____

次の給水管を無償譲渡したいので申請します。

1. 所在地 (団地等の場合は最も若い番地)

2. 種別ごとの口径、数量及び工事費

(管類) _____ mm _____ m _____ 円

(弁類) _____ mm _____ 基 _____ 円

(栓類) _____ mm _____ 箇 _____ 円

3. 工事費 (布設当時の工事費)

_____ 円

4. 布設年月日

_____年____月____日

5. 連絡先

住 所 _____

氏 名 _____

電 話 _____

VI 移管前提工事関係書類提出確認書

押 印 欄

移管前提工事関係書類提出確認書

年 月 日

(宛先) サービスセンター所長

受 付 番 号
工 事 場 所
給水装置工事申込者

下記の移管前提工事に関する書類を引渡します。

工事施行者

	提 出 書 類 名	部 数	局確認欄
1	譲渡申請書	1	<input type="checkbox"/>
2	完成図 A3 1/1000	1	<input type="checkbox"/>
3	占用許可書の写し	1	<input type="checkbox"/>
4	土地使用承諾書	1	<input type="checkbox"/>
5	登記事項証明書の写し	1	<input type="checkbox"/>
6	公図の写し	1	<input type="checkbox"/>

※上記3の書類については国道又は河川敷などに限る。

※上記4～6の書類については私道に布設されている場合に限る。

上記の移管前提工事に関する書類を受領しました。

年 月 日
サービスセンター給水管理係